

広報かのや 
Kanoya
KANOYA CITY PUBLIC RELATIONS

11
November
2015
No.237

特集

ひとりで悩まないで

目次 contents

03 大人の社会見学
南日本酪農協同株式会社
鹿屋工場

04 特集
ひとりで悩まないで

08 街フォトスクラップ

12 市民の皆さんに
マイナンバーが届きます

16 大隅「食のおみやげ」ナンバー1が決定

18 鳥獣被害から暮らしを守る

20 情報掲示板

24 Health Care まちの保健室

25 市民のひろば

26 マチロク、Close Up

27 明日への扉
CHUTA さん



今月のカバー

ウミガメ放流会

10月13日、ウミガメ放流会が高須海岸で行われました。今年、産卵のために上陸したウミガメは1頭で、約2か月で68頭がふ化しました。写真は、夕日の沈む海に向かい、一步一步、必死に歩く子ガメ。

統計情報

平成27年10月1日現在(前月比)

- 人口/ 103,767人 (+66)
- 男性/ 49,271人 (+66)
- 女性/ 54,496人 (±0)
- 世帯/ 45,771世帯 (+27)
- 面積/ 448.33km²

市の花 ばら

まさゆき
正雪

20cmを超えることもある巨大輪種で、けんべんこうしん剣弁高芯咲き。四季咲き性で株は強健なため、育てやすい品種です。



鹿屋市広報

- 鹿屋市ホームページ
<http://www.e-kanoya.net/>
- 鹿屋市公式 facebook
<https://www.facebook.com/Kanoya.City>
- 鹿屋市ラジオ広報番組
F Mかのや (77.2MHz)
(月～金曜日、8:05～と16:05～)



Rena Theater

映画情報 **ボーイ・ソプラノ ただひとつの歌声**



名門少年合唱団に入団した問題児が、厳格なベテラン指導者の導きにより歌う喜びを見だし、成長していく人間ドラマ。フランソワ・ジラール監督が、音楽とドラマを巧みに融合。

◎上映時間 (103分)

- ①10時～ ②13時～ ③16時～ ④19時～

◎鑑賞料

- 一般/1,800円 大学生/1,500円
高校生以下/1,000円 60歳以上/1,000円

問 リナシティかのや ☎35-1001

※特別割引券は、1枚につきお一人限りです。
また他の割引券との併用はできません。



割引券をお持ちの方に300円
(60歳以上を除く)高校生以下は200円)
を割引します。
特別割引券
ボーイ・ソプラノ
ただひとつの歌声

大人の 社会見学

鹿屋の地で育まれた
名品・名産・名所などの
よかもんをご紹介します

南日本酪農協同 株式会社鹿屋工場



笠之原町1-67
☎43-5591



ナビゲーター

南日本酪農協同株式会社
鹿屋工場工場長
福田 祐作さん
ふくだ ゆうさく



牛乳や乳製品の製造・販売を
行う南日本酪農協同株式会社鹿
屋工場（本社：都城市）は昭和44
年8月に笠之原町で操業を開始
しました。

今回は工場長の福田祐作さん
に案内いただきました。

「大隅地域や都城市は酪農が
盛んですが、本社工場が建つ前
は生乳は域外の工場を経て流通
していました。しかし域外の工
場では安く買い叩かれることも
多く、利益を確保するためには
地元工場が必要だ」と酪農



家の声が高まり、昭和35年に会
社を設立し、その9年後に鹿屋
工場が操業を開始しました。

鹿屋工場で誕生した製品に乳
性炭酸飲料の『スコール』があ
ります。創業者の木之下利夫が
日本で初めて乳に炭酸を封入す
る技術を確立し、昭和47年から
販売を開始。今でも人気のロン
グセラ商品となりました。

現在鹿屋工場では、従業員約
80人が働いており、主に牛乳や
乳酸菌飲料など瓶製品7種類を
製造しているほか、平成25年か
らは添加物や香料を一切使用し
ていない『高千穂牧場カフェ』

オ・レ』を製造しています。
この製品の75%を占める牛乳
は、すべて大隅産のものを使用し
ており、昨年度は約3,300万
本を出荷し、コンビニを中心に全
国で販売されています。つまり
全国の人が大隅の牛乳を飲んで
いるということになります。

また雇用面においては、平成
26年からは地元鹿屋の高校生を
積極的に採用するようになりま
した。これは平成25年8月に鹿
屋市主催の立地企業懇話会で弊
社が表彰を受けたことから、社
内で『地元を大事にしたい』と
いう機運が更に高まったため
あり、来春も地元から数名の高
校卒業予定の皆さんが入社する
予定です。

今後も安心安全な製品の製造
と酪農家をはじめとした地域全
体の利益を第一に考えながら、
地域に貢献できる企業でありたい
と思っています。」

DV被害者を支援するためにできること

ひとりでも 悩まないで

DVとは

「DV」とは英語の「domestic violence」の頭文字をとった言葉です。「domestic」は家庭、「violence」は暴力という意味ですが、DVは夫婦だけではなく元夫婦（内縁関係を含む）や恋人、元恋人など親密な関係にある人、又はあった人の間に起こる暴力のことをいいます。

私たちは、生まれながらにして

「人間らしく生きる権利」を持っています。

その基本的な人権を侵害するもののひとつに暴力があり、

配偶者等からの暴力（DV）を受ける被害者の多くは女性です。

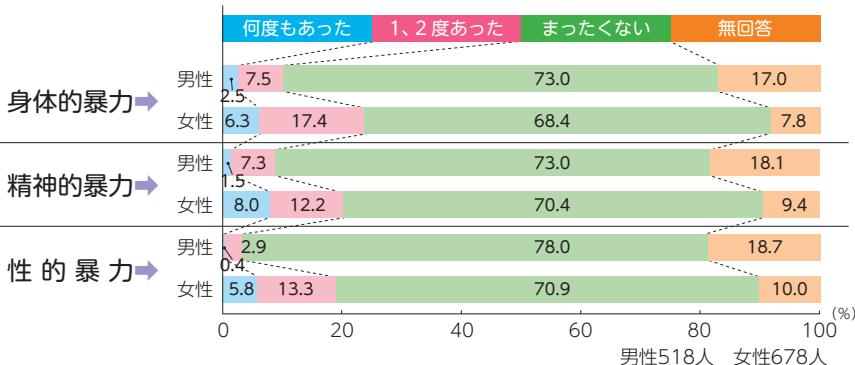
DVがどんなものなのか、「もしかしてDV?」と思ったときに

どうすれば良いのか、一緒に考えてみましょう。



「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボル
パープルリボン

配偶者等からの暴力被害経験の有無



出典：平成24年度「鹿屋市男女共同参画に関する市民意識調査」

市内の女性の約5人に
1人が配偶者等から
暴力を経験

平成24年に実施した「鹿屋市男女共同参画に関する市民意識調査」によると、配偶者等から殴ったり、蹴ったりなどの身体的暴力を受けた経験があると答えた人は男性10%、女性23.7%、人格を否定するような暴言や、

DV被害者の支援には 周りの助けが必要！



DV被害者支援の会
アミーチ 会長

弁護士 早川 雅子 さん

私は、これまで、何千件もの離婚相談、多くの事件を受けてきました。

その中でも共通しているのが、まるで自分は完璧な人間であるかのように社会的に立場の強い夫が妻の些細な欠点を探し出し、執拗に責め続けているケースです。

「家計管理や料理も掃除も出来ない女を誰が食わせてやっているんだ」と経済的に有利な立場の夫に言われ、1人で子供たちを育てる自信も無く、離婚できず、鬱病になるケースも有ります。

このようなことから、DVの原因は、社会の構造的な問題や「男だから、女だからこうあるべき」という固定的な考え方、暴力を容認しようとする考え方が背景にあることに気付かされます。

私達「DV被害者支援の会アミーチ」は、①関係諸機関と連携して、暴力から逃れて来た母子の居住場所の確保及び就労・自立するまでの支援、②DVの原因を除去すべくDVに関する講演を市民向けに実施、③考え方が柔軟な若い世代へのDV予防教育として中学・高校でデートDVの講話の実施など様々な活動を行っています。

個別的な加害者対策は、被害者救済団体としては、踏み込めません。

どうかDV被害者救済活動に皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

DVではない
身体的な暴力だけが
皆さんが暴力と聞いてまず思い浮かべるのは、殴る、蹴るといった身体的なものではないでしょうか。
しかしDVには身体的暴力の他にも、精神的・社会的暴力、経済的暴力、性的暴力といった種類があります。

DVの種類



身体的暴力

殴られる、蹴られる、物を投げつけられる、突き飛ばされる など

精神的・社会的暴力

人格を否定するような暴言を言われる、交友関係や行き先・電話・メールなどを細かく監視される、長期間無視される、恐怖を感じるような脅迫を受ける など

経済的暴力

生活費を渡されない、貯金を勝手に使われる、外で働くことを妨害される など

性的暴力

嫌がっているのに性的な行為を強要される、見たくないポルノ映像等を見せられる、避妊に協力しない など

恐怖を感じるような脅迫といった精神的暴力を受けた人は男性8・8%、女性20・2%、嫌がっているのに性的な行為をされたなどの性的暴力を強要された人は男性3・3%、女性19・1%という結果になっており、全体では女性の約5人に1人が配偶者等からの暴力を経験しています。

「殴ったりしないから関係ない」ということではありません。あなたの言動が知らず知らずのうち大切なパートナーを傷つけてはいませんか。

表面化しにくい問題

配偶者等からの暴力は、外部からの発見が困難なところで行われることが多いことや、「家庭内の問題」、「個人的な問題」とい

う社会的な無理解により潜在化しやすく、周囲も気付かないうちに暴力が継続化し、被害が深刻化しやすいという特徴があります。

また近年では、親が子どもの前で配偶者に暴力を行うことで、子どもの心理面に深いダメージを与える心理的虐待、「面前DV」も問題となっています。

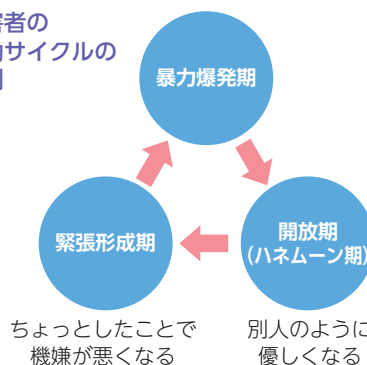
繰り返される暴力

すべてのケースではありませんが、加害者はとても乱暴であったり、一転して反省の態度を見せたり、別人のように優しくなったり(ハネムーン期)ということを繰り返す場合があります。

加害者の反省や態度が、被害者に「暴力が無いときが本当の相手」、「今度こそ暴力が止むか

もしれない」、「相手は変わってくれる」という期待を抱かせ、加害者のもとにとどまらせることになりやすいです。
実際にはハネムーン期は長くは続かず、加害者はイライラが徐々に高まり、ついに爆発して暴力をふるうというサイクルが繰り返されることが多いと言われています。

加害者の行動サイクルの一例



知っていますか？デートDVのこと



DVは、大人だけの問題ではありません。10代、20代の若年層でも交際相手からの暴力が存在しており、これを「デートDV」といいます。配偶者からの暴力で相談に来られた人の多くは、交際中から既に暴力を受けています。

二人の関係が対等でないことが、力と支配を生み出し、暴力につながる可能性があります。暴力のない関係を作っていくためには、気持ち、考え、意見、身体、大事にしていること等をお互いに尊重することが大切です。



中学生を対象に研修会を行っています

市では、若い世代にデートDVについて学んでもらい、将来のDV発生を防止することを目的として、市内の中学生を対象にデートDV研修会を開催しています。

10月10日は田崎中学校で研修会が行われ、デートDVの場面を教職員や生徒が演じて体感したり、コミュニケーションの手段である「メッセージ」の使い方についての説明が行われました。また講師からは、①どんな事情があったとしても暴力をふるってはいけないこと、②交際

しているからといって、その自由を奪うようなことをしてはいけないこと、③嫌だと思いうことを受け入れる必要はなく、はっきり「ノー」と言うこと、④暴力を認めず、自分のことも相手のことも大切にすることの4点が生徒たちに伝えられました。

研修会終了後、生徒たちからは「DVは怖い。将来気をつけようと思った」、「自分もDVをしてはいけないし、受けた場合どうすればいいかなどが分かったのでよかった」といった声が聞かれました。

あなたは大丈夫？

デートDVチェックリスト

- 携帯電話の着信履歴やメールをチェックする
- 「ばか」などと、傷つく呼び方をする
- 自分の予定を優先させないと無視したり、不機嫌になったりする
- 無理やり性的な行為をする
- いつもおごらせる
- 思い通りにならないと、どなったり責めたり脅したりする

何気ないことでもデートDVになるんだね



「I」メッセージと「You」メッセージ

自分の気持ちをうまく伝える方法として「Iメッセージ」があります。これは、「私はこう思う」と自分を主語にして気持ちを伝える方法です。その反対が、相手を主語にした「Youメッセージ」で、相手を攻撃してしまいます。お互いを尊重するために、「Iメッセージ」で自分の気持ちを上手に伝えましょう。

- ▶ Iメッセージの例：連絡がなくて心配した
- ▶ Youメッセージの例：どうして連絡しなかったんだ

悩んでいるあなたへ

～ひとりで悩まず相談してください～

相談窓口

市配偶者暴力相談支援センター (女性相談窓口) ☎31-1171

相談時間 9:00～17:00(平日のみ)

相談の種別 電話相談、面接相談、配偶者からの暴力被害者のためのカウンセリング(月1回)、法律相談(月1回)



名称	場所	電話番号	相談時間
県女性相談センター	鹿児島市	099-222-1467	平日 8:30～17:00 ※木曜日のみ20:00まで 日曜日 9:00～15:00
県男女共同参画センター	鹿児島市	099-221-6630	火曜日～日曜日及び祝日 9:00～17:00 ※火曜日のみ20:00まで

緊急のときや、身に危険を感じた場合は、警察への相談をおすすめします。

警察 110番

名称	場所	電話番号	相談時間
鹿屋警察署	鹿屋市	44-0110	24時間
鹿児島県警察本部 総合相談窓口	鹿児島市	099-254-9110	

もし、DVを相談されたときは、

「あなたは悪くない」と伝え、
相談者の気持ちに寄り添い、話をじっくり聞きましょう。

秘密は守ってください。

あなたひとりでDVの問題を解決することは非常に困難ですので、
相談者にこのページの相談機関の情報を伝えてください。



街コサト スクラップ

みんなのイマをパシャ!!

スポーツ

体育の日にスポーツで汗を流す



10月12日、市体育館や鹿屋体育大学などで「スポーツフェスタinかのや」が開催されました。「みんなで楽しく」をテーマにした体験ブースでは、日頃体験できないスポーツ吹き矢やノルディックウォーキングといったニユースポーツなどを家族で楽しむ姿が見られました。

このイベントは、青少年健全育成につながるイベントとして、「宝くじ助成金」を活用して実施されました。

伝統のバレーボール大会を開催



10月24日、輝北体育館や輝北中学校などで「第56回大隅地区中学女子新人バレーボール大会」が開催されました。

昭和35年から続く伝統ある同大会に、今年は市内外から27チームが参加。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

優勝 鹿屋中学校
準優勝 上小原中学校
3位 花岡中学校、鹿屋東中学校

災害に備え、総合防災訓練を実施



10月2日、鹿屋市中央公園周辺で「鹿屋市総合防災訓練」を実施しました。

今年、南海トラフ巨大地震や集中豪雨などの同時多発災害を想定し、災害ボランティア設置・運営訓練、道路やライフラインの復旧訓練、自衛隊や消防、医療関係機関による生き埋め者救出・多数傷病者救護訓練などの総合的な訓練が、地元住民や園児など25機関4団体、約500人の参加のもと行われました。

また、会場には降雨体験機や災害伝言ダイヤル体験、非常食の試食、避難所用パーテーションなどの展示コーナーが設けられ、参加者は真剣な表情で防災について学んでいました。訓練終了後には、陸上自衛隊が炊き出し訓練で調理したカレーが参加者全員に配られました。

たすきをつなぎ輝北ダムを一周



10月11日、輝北町の輝北ダム周辺で「第10回輝北ダム一周駅伝競走大会」が行われました。

この大会は、旧小学校区対抗で行われているもので4チームが参加。

選手はダム周辺の全11区間10・2kmのコースを沿道の声援を受けながら力いっぱい走り抜けました。

優勝 百引 2位 市成
3位 高尾 4位 平南

私財を投じて慰霊碑を修復



10月9日、西俣小学校の校庭で、戦没者慰霊祭が行われました。これは同校出身で神奈川県在住の渋谷芳子さん（80歳）が、7月に帰省した際、西俣出身の戦没者の名が刻まれている慰霊碑の損傷の激しさに心を痛め、建立から60年を経て自費で修復したのを機に行われたもの。この日は所在の分かった遺族を集め、追悼式が厳かに執り行われ、戦没者の冥福を祈りました。

串良を出撃した戦没者の冥福を祈る



10月17日、串良平和公園慰霊塔前広場で「旧海軍航空隊串良基地出撃戦没者追悼式」が開催されました。
 式典には全国から遺族や元隊員など約200人が参列し、特攻作戦などで戦死した573柱の御霊に黙とうを捧げました。
 その後、参列者の献花、遺書や作文の朗読、同期の桜が合唱され、戦没者の冥福を祈り、恒久平和を誓いました。

畜産

共進会でブランドチャンピオン



10月3日、霧島市の始良中央家畜市場で、第64回県畜産共進会が開催され、本市からは若雌1区に3頭、若雌2区に1頭、成雌区に2頭の合わせて6頭が、市代表牛として出品されました。
 県内のいづれ劣らぬ代表牛が勢ぞろいする中で、成雌区で1席となった上別府実さん（串良町）の「あゆみ」は、見事、最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

農業

親子で稲刈りを体験



10月11日、上高隈町の田んぼで「稲刈り体験」が行われ、市内の親子8人をはじめ、アジア・太平洋研修センターの研修生ら5人が稲刈りを体験しました。これは、中山間地域の小竹水利組合とアジア・太平洋農村研修センターの連携のもと、6月に植えた苗の稲刈りが行われたもの。参加者は慣れない鎌に悪戦苦闘しながらも、貴重な体験を楽しんでいました。

式典

結婚50年！これからも仲良く！



10月28日、市内のホテルで、平成27年度鹿屋市合同金婚式「祝 平成27年度 鹿屋市合同金婚式」が開催されました。この日は、結婚して満50年を迎えた117組の夫婦が出席。50年前に流行った歌や出来事を映像で振り返りました。
 また、日の出幼稚園の園児による「これからも仲良く長生きしてください」というお祝いの言葉があり、出席者は目を細め、拍手と笑顔で応えていました。

星塚敬愛園が開園80周年



10月28日、ハンセン病療養所「星塚敬愛園」で開園80周年記念の式典が行われました。
 式典では、後藤正道園長や岩川洋一自治会長などの挨拶が行われたほか、病院関係者など9人への感謝状贈呈や、3人の入所者へ記念品贈呈が行われました。
 最後に鹿児島大学男声合唱団OBによる「敬愛園歌」浜辺の歌」などの合唱で、80周年を祝いました。

大迫力の花火とレーザーが夜空を彩る



10月18日、大隅湖特設会場などで「大隅湖レイクサイドフェスティバル」が開催されました。

当日は、和太鼓等のステージイベントやお菓子のつかみ取り、抽選会などを実施。

また祭りの最後にはメインイベントとなる夜空を鮮やかに彩る大迫力のレーザー光線ショーと花火大会が行われ、会場を訪れた約5,000人の観客は割れんばかりの拍手と歓声をあげていました。

東京でかのやかんパチをPR



10月3日、東京都の狛江市役所で「東京かんパチジャック」が行われました。

これはかのやかんパチを全国に向けてPRしようと企画されたもので、福岡市に続き2回目。メインイベントであるかんパチのつかみ取りでは、子どもたちが東京でめったに見ることができない生きたかんパチを懸命に追いかけていました。また会場では特産品の焼酎や焼き芋の販売が行われ鹿屋をPRしていました。

産業



大隅広域公園でサシバの観察会

10月12日、大隅広域公園で「サシバの渡りと野鳥観察会」が行われました。

サシバは、ワシタカ類に分類され、渡りを見せる代表的な鳥です。九州でも有数の観測点である大隅広域公園では、毎年9月下旬から10月中旬にかけて観察できます。

当日は、早朝から県内外の愛好家が集まり、約2千羽のサシバをはじめ、野鳥の観察をしました。

棟上げ・焼肉で大盛り上がり

10月25日、県民健康プラザ多目的広場で、「大隅竜神大祭」と「おおすすめ木材祭り」が開催されました。

当日は子ども綱引き大会や模擬棟上げをはじめ、焼肉大会や大隅竜神太鼓、CHUTAのマジックショー、抽選会などで会場は大にぎわい。また、会場内には、木の魅力を体験してもらうためのブースが設置され、大人も子どもも、楽しい日曜日を満喫している様子でした。

かんパチ料理で優勝を目指す

10月19日、市漁業協同組合の会議室で「ShoW・1グルメグランプリ」に参戦する鹿屋市商店街連合会の出陣会が行われました。

出品する料理「かんパチdeリゾット」は、市漁協青年部とコラボで考案。かんパチ、トマト、チーズ等を使った創作料理となっています。

県内8つの地方大会が行われたあと、2月13日、14日に霧島市で本大会が開催されます。市民の皆さんの応援をお願いします。

認知症について理解を深める



10月31日、第3回鹿屋市高齢者徘徊模倣訓練が市役所周辺で行われました。

これは認知症の人が行方不明になった時に、早期に対応できる仕組みづくりを目的として開催されたもの。認知症に関する講話などが行われた後、参加者が認知症役の徘徊者を捜索し、大勢で取り囲まない、優しく声をかけるといったルールを意識しながら声かけを行っていました。

高隈地区でドライブサロンを開始



10月7日、高隈地区で「ドライブサロン開始式」が行われ、関係者や住民の約50人が祝いました。ドライブサロンは、交通手段がなく日常の買い物に困っている高齢者や障害者を支援する事業で、高隈地区コミュニティ協議会、恵仁会、市社会福祉協議会の3者による協働事業。毎週水曜日、恵仁会が運行する無料バス1便が同地区と大型スーパーを往復します。

「関西吾平会」設立20周年



10月25日、大阪市で第20回関西吾平会総会が開催され、関西在住の吾平出身者など約130人が出席しました。出席者は20年の歩みを振り返りながら昔話に花を咲かせ、節目を迎えた吾平会と故郷吾平町の更なる発展を祈願していました。

「関西串良会」総会



10月18日、大阪市で平成27年度関西串良会総会が開催されました。

当日は、関西圏に在住の串良出身者など約80人が出席し、ハンヤ踊りや小学校校歌の斉唱などを行い、ふるさと「串良」への熱い思いを分かち合いました。

オレンジパーク串良が開園



10月3日、串良町有里の鹿屋市オレンジパーク串良で関係者や細山田保育園の園児など約30人が出席して開園式が行われました。温州みかんの収穫は11月上旬で終了し、12月からはネーブルの販売を開始します。

ボランティア

市役所の「やしの木」がスッキリ



10月23日、市役所駐車場で、九電工鹿屋営業所をはじめ関係企業の皆さんによるボランティア作業が行われました。

高所作業車によるスムーズな作業で、スッキリとしたやしの木に生まれ変わりました。

児童虐待の防止を目指して



10月26日、鹿屋市保育会長など5人が市役所を表敬訪問しました。これは、同会の会員が毎年11月の「児童虐待防止推進月間」にあわせ、児童虐待問題に社会的関心を持ってもらうための啓発活動を実施することから行われたものです。

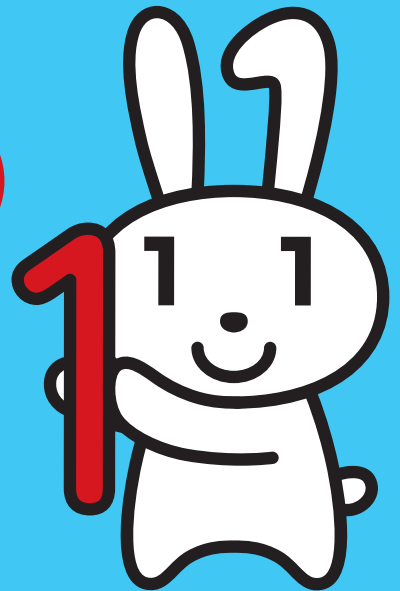
総務大臣表彰を受賞



10月27日、行政相談委員として17年9か月の永年にわたる功績が特に顕著であると認められ、行政相談委員総務大臣表彰を受賞された、永野田チカ子さん（串良町有里）が市役所を表敬訪問しました。

市民の皆さんに 12月中旬頃までに

マイナンバーが届きます



マイナンバー キャラクター
マイナちゃん

マイナンバーとは、国民一人ひとりが持つことになる12桁の番号のことであり、原則、生まれてから死亡するまで番号は変わらず、社会保障、税、災害対策の3分野で使用します。

マイナンバーは、これから12月中旬頃までに世帯ごとに簡易書留で郵送されますので、大切に保管してください。

今回は、マイナンバー制度のこれからの流れや、利用などをお知らせします。

問市情報行政課(5階) ☎31-1135

世帯ごとに簡易書留で通知します

マイナンバーは、原則、住民票の住所に簡易書留で世帯ごとに通知します。届いたら、封筒の中身を確認して、大切に保管しましょう。

受け取る人が不在等の場合は、マイナンバー専用の不在連絡票が入りますので、再配達又は郵便局の窓口で受け取ってください。

簡易書留に同封されているもの

通知カード(マイナンバーが記載されています)
個人番号カード交付申請書(申請方法は14ページ参照)、
パンフレット、返信用封筒

通知カードの記載事項に変更があったら

通知カードには、マイナンバー・住所・氏名・生年月日・性別が記載されています。引っ越しなどで氏名・住所等に変更があるときは、14日以内に市役所への届出と通知カードの変更が必要です。



※カードはイメージです

郵便局での預かり期間が過ぎた人は

市役所窓口(市民課・各総合支所市民生活課)で、約3か月間、通知カードを保管していますので保管期間内に受け取ってください。また、来庁される際は、事前に電話連絡してください。

●本庁は臨時窓口を開設します

通知カードの受け取りのために業務時間の延長、土日祝の開庁を行います。

日時/12月19日(土)~27日(日)

土日祝/ 8:30~17:00

平日/17:00~19:00

場所/市役所1階 市民課

留意事項

- ・輝北、吾平、串良町在住の人は各総合支所での受け取りとなります。本庁の臨時窓口での受け取りを希望される人は、必ず事前にご連絡ください。
- ・受け取りの際は、本人確認のできる物(運転免許証、旅券等)が必要となります。

問本庁市民課(1階) ☎31-1184
串良総合支所市民生活課 ☎63-3112

輝北総合支所市民生活課 ☎099-486-1111
吾平総合支所市民生活課 ☎58-7231

マイナンバー制度の流れ

平成28年1月~

- 社会保障・税・災害対策の手続きで、マイナンバーの利用を開始
- 申請者に、個人番号カードを交付開始

平成29年1月~

国の行政機関の間で、
情報連携を開始

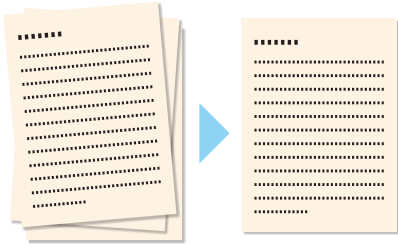
平成29年7月~

地方公共団体等も
含めた、情報連携
を開始

マイナンバーで よりよい暮らしへ

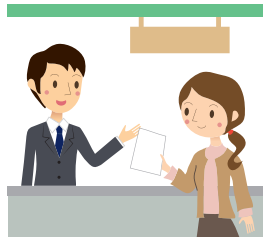
マイナンバーは、国や地方公共団体等が分散して管理している個人情報をつなぐ役目を果たします。これにより、国や地方公共団体等における情報連携が可能になり、様々なメリットがあるとされています。

1 利便性の向上



社会保障関係の各種申請（児童手当や生活保護、国民健康保険、介護保険など）で、添付する書類が減ります。

2 行政手続きが、 正確でスムーズに



各行政機関・市役所などで、さまざまな情報の照会や入力作業などの無駄が削減され、手続きも、より正確になります。

3 公平・公正な 社会の実現



所得の把握が容易になるため、正確性が向上し、適正・公平な課税につながります。また、年金などの未払いや不正受給の問題が適正化されます。

平成28年 1月～

マイナンバーの 利用がはじまります

社会保障・税・災害対策の分野のうち、法令で定められた事務で、マイナンバーの利用を平成28年1月から開始します。

暮らしの様々な手続きで、マイナンバーの記入が必要となります。ここでは利用する4例を紹介します。

例1

学生



奨学金の申請書などに記入

例2

従業員



勤務先に提出する税関係書類や健康保険の手続き書類に記入

例3

主婦、保護者



パート勤務先への提示や児童手当の書類などに記入

例4

高齢者



介護や国民健康保険の申請・手続きなどの書類に記入

市役所で利用する主な事務

- 住民基本台帳事務
- 保育所の利用
- 障害者手帳の交付
- 生活保護の実施
- 市営住宅の管理
- 国民健康保険の給付や保険料
- 児童手当の支給
- 母子保健指導等
- 個人住民税や固定資産税、軽自動車税の賦課
- 地方税の徴収
- 後期高齢者医療の給付や保険料
- 介護保険の支給や保険料
- 障害者福祉サービスの支給
- ひとり親家庭医療費の助成
- 被災者台帳の作成 など

国や県等で利用する主な事務

- 雇用保険等の資格取得
- 医療保険等の保険料の徴収
- 確定申告 など

※詳細について、それぞれの手続きの際に所管する機関の窓口にご確認ください。

※法令で定められた事務以外でマイナンバーの保管や収拾をすることはできません。

各種手続きで
マイナンバーが
必要になるよ！



個人番号カードの申請手続き

個人番号カードを取得するには、通知カード受け取り後、申請が必要です。

個人番号カードの申請方法

※義務ではありません

1 申請書を確認

個人番号カードの申請書は、12月中旬頃までに簡易書留で届く通知カードの封筒に同封されています。※申請書は通知カードと一体になっているので切り離してご使用ください。

2 申請書を送付

申請書に必要な事項を記入のうえ、顔写真を貼り、返信用封筒に入れてポストへ



3 個人番号カードの交付の通知

平成28年1月以降、カードの作成が終わった人から順次、市よりカード交付や交付場所の通知を郵送します。交付の時は、本人確認と暗証番号の設定を行います。

※有効期間は10年間（20歳未満は5年間）です。

顔写真のチェックポイント



サイズ

(縦4.5cm×横3.5cm)

- 最近6か月以内に撮影
- 正面、無帽、無背景のもの
- 裏面に、氏名、生年月日を記入

悪い例

- 顔が横向きのもの
- 無背景でないもの
- 正常時の表情と著しく異なるもの
- 背景に影があるもの
- ピンボケや手振れで不明なもの
- 帽子、サングラスをかけた人物を特定できないもの

通知カードと個人番号カードの違い



表面

氏名、住所、生年月日、性別、本人写真



裏面

マイナンバー等が記載、ICチップ搭載

個人番号カード(プラスチック製)

通知カードは、住民票のある人全員に配布される紙製のカードです。これに対して個人番号カードは希望者に交付するプラスチック製のカードです。顔写真があるため、1枚でマイナンバーと身元の証明ができます(初回無料ですが、紛失などでの再交付は有料)。

スマホやデジカメで撮影して、インターネットでも申請できます

個人番号カードはスマホやデジカメで顔写真を撮影し、インターネットでも申請できます。詳しくは、通知カードの封筒に同封されているパンフレットをご覧ください。

市役所の窓口

通知カード、個人番号カードに関すること(市民課 1階) ☎31-1184
その他マイナンバー制度に関すること(情報行政課 5階) ☎31-1135

セキュリティ対策



マイナンバーを安心・安全にご利用いただくために、様々な保護措置が講じられています。

- マイナンバーを記入した申請書などを市が受け取る際には、本人確認を行います。
- 個人番号カードを紛失した場合、コールセンターへ電話をかけることで、利用の一時停止措置が行われます。

- 制度面**
- ・法令に定めるものを除き、マイナンバーを含む個人情報を収集したり、保管したりすることは禁止されています。
 - ・第三者機関(特定個人情報保護委員会)により、マイナンバーが適切に管理されているかの監視・監督が行われます。
 - ・法律に違反した場合の罰則が強化されています。
 - ・平成29年1月(予定)からは「マイナポータル」により、自分のマイナンバー情報のやり取りの記録(いつ、誰が、何の目的で)を確認できるようになります。

- システム面**
- ・個人情報は1か所に集めて管理しません。これまで通り、国や県、市町村等がそれぞれ分散して管理します。
 - ・国や県、市町村等の間で個人情報のやり取りをする時は、マイナンバーを直接は使用しません。また、通信を暗号化して情報漏れを防ぎます。
 - ・マイナンバーを取り扱うシステムにアクセスできる人を制限・管理します。



便乗した詐欺にご注意ください

マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得に関する電話、メール、手紙、訪問等に関する情報が全国で寄せられています。ご注意ください。



マ イナンバーに関することで、国や地方自治体などから、口座番号や暗証番号、所得、家族構成、保険の情報等を聞いたり、お金やクレジットカードの提出をお願いすることはありません。

また、ATMの操作をお願いすることも一切ありません。



マ イナンバーの安全管理対応の困難さを過度に誇張した商品販売や不正な勧誘などには十分注意してください。



マ イナンバーに関連するメールが送られてきた場合、自分の勤務先など送付元が明らかなものを除いて、安易に開かないようにしてください。



不 審な事がありましたら、**マイナンバー総合フリーダイヤル**や**市消費生活センター**(☎31-1169)、**鹿屋警察署**(☎44-0110)まで、ご相談ください。

マイナンバー総合フリーダイヤル
マイナンバー
0120-95-0178 (無料)

9:30~17:30(年末・年始を除く。平日は22:00まで対応)

※一部IP電話等で左記ダイヤルにつながらない場合(有料)

- ・マイナンバー制度に関すること
☎ 050-3816-9405
- ・「通知カード」「個人番号カード」に関すること
☎ 050-3818-1250

大隅「食のおみやげ」 ナンバー1が決定

10月7日、鹿屋商工会議所で第2回大隅「食のおみやげ」審査会が開催されました。この審査会は、県内外に大隅の魅力ある食のお土産品の認知度を高めることを目的に行われたもので、認定商品は今後、県内外のイベントでのPRなどが行われます。今回は出品された大隅半島4市5町の44事業所80品のうち鹿屋市から上位入賞した6品について紹介します。

問市商工観光課（2階） ☎ 31-1121



この商品は「ばらのまちかのや」をPRしたいという思いから開発しました。以前の商品はリーフ茶でしたが、若い人にも楽しんでもらえるように、ティーバッグを採用しています。

また、お茶にバラの花びらを浮かべ、見た目にも楽しんでいただけるようにティーバッグとは別にバラの花びらを添えました。

ぜひ一度味わってみてください。



(有)お茶の緑峰園 西晃平さん

最優秀賞 & 新商品の部 優秀賞 おとなの香り茶



鹿屋産の煎茶にかのやばら園の無農薬のバラをブレンド。バラの豊かな香りが口いっぱいに広がります。パッケージは畳をイメージし、「和」の雰囲気を感じられる洗練されたデザインを採用しており、オシャレなお土産として性別、年代を問わず人気の商品。

◆参考価格

300円 (2g × 3パック入)

◆主な販売店

自社店頭、かのやばら園売店、リナシティかのや観光物産情報センター など

問(有)お茶の緑峰園 (寿2丁目)

☎42-3465

飲料の部
優秀賞

コーヒー 玄米珈琲粗挽き ティーバッグタイプ



ノンカフェインで食物繊維たっぷりのコーヒー風味飲料。子どもからお年寄りまで、また妊娠中の人にもおススメの優しい味わいが特徴です。手軽に飲んでいただけるようにティーバッグを採用しました。

◆参考価格
540円 (5g×6個入)、
1,080円 (5g×15個入)

◆主な販売店
かのやばら園売店、鹿屋市観光物産総合センター、リナシティかのや観光物産情報センター など

問 西尾製茶 (東原町)
☎43-9719

菓子の部&新商品の部
優秀賞

パリパリ焼き芋



自社で生産した糖度の高い「かのや紅はるか」の焼き芋を皮ごとプレスしてせんべいに加工。芋本来の自然な甘さが特徴の自然食品で、アレルギー源となる物質を使用していないため、子どものおやつにもオススメです。

◆参考価格
1,188円 (5枚入り)

◆主な販売店
自社店頭、かのやばら園売店、輝北キラキラ館、インターネット など

問 (有)南橋商事 (野里町)
☎40-4851

奨励賞

黒豚軟骨焼酎煮込みレトルト



県内産の黒豚軟骨を、鹿屋産の焼酎を使いトロトロに煮込み、家庭でも温めてすぐ食べられるようにレトルト加工しています。

◆参考価格 500円 (150g)

◆主な販売店
かのやばら園ローズダイナー、鹿屋市観光物産総合センター など

問 (有)善STYLE (浜田町)
☎41-8732

奨励賞

鹿屋ふるらんたん



最中の皮を使い、鹿屋産落花生「郷の香^{さとのか}」をキャラメルと混ぜ合わせ焼き上げたお菓子。サクッと軽い食感でティータイムを彩ります。

◆参考価格 486円 (5枚入り)

◆主な販売店
自社店頭、鹿屋市観光物産総合センター、インターネット など

問 和洋菓子 誠花堂 (寿5丁目)
☎43-8175

奨励賞

カンパチ味噌



丁寧に手作業でとった「かのやカンパチ」の骨身に、地元産のショウガと手作りのすり味噌を合わせた逸品。ご飯のおともどうぞ。

◆参考価格 648円 (130g)

◆主な販売店
みなと市場、リナシティかのや観光物産情報センター など

問 BADONNA (新川町)
☎43-4789

その他、加工品の部・新商品の部で「食楽彩酒、^{しよくらくさいしゅ}マルガリータ^{マルガリータ}」(錦江町)、調味料の部で「児玉醸造(有)」(東串良町)が優秀賞を獲得しています。

鳥獣被害から暮らしを守る

市内の中山間地を中心にサル、イノシシなどの野生鳥獣による農作物や植林への被害が発生しています。市では、被害の拡大防止のため、侵入防止や有害鳥獣の捕獲などの取り組みを進めています。鳥獣被害の対策のためには集落ぐるみでの取り組みが必要不可欠です。今回は、被害の現状と対策の取り組みについてお知らせします。

問市農林水産課（2階） ☎ 31-1117



エサが少なくなる冬場が寄せ付けなくさせる絶好のチャンスです。

被害防止対策の3つの柱

野生の鳥獣は、十分なエサが得られると栄養状態が良くなり、初産の年齢が低下して、頭

近年、農村・山村においては、過疎化・高齢化の進行に伴い、耕作放棄地の発生や里山の荒廃化などが進みつつあります。

このような場所は、野生鳥獣の新たなすみかとなり、農作物の被害に繋がります。この現象は全国的な問題となっており、本市においても、同様の理由により中山間地域や海岸線の集落において、農作物の被害が報告されています。

主に被害をもたらす野生鳥獣は、イノシシ・サルであり、近年はサルが市街地にも出没する事例も報告されています。また、タヌキ・アナグマ・カラス・ヒヨドリによる被害についても報告されています。

本市の野生鳥獣による農作物被害は増加傾向にあり、平成26年度に実施した集落への被害調査結果によると、被害額は942万5千円ですが、報告の無い被害や家庭菜園への被害を含めると、それ以上の被害が発生していると考えられます。

数は増えていきます。逆に十分なエサを確保できないと、頭数は減少していきまます。

これまで、捕獲などの対策を講じても被害が減少しないのは、エサが確保しやすい状況であることが主な原因として考えられます。これは食べられても困らない作物の残渣や休耕地の2番穂などを無意識のうちに供給している現状があるためです。

このため、野生鳥獣の生態や行動の特性を正しく理解し、里地・里山をエサ場とされないよう、また、容易に侵入できないような対策を地域ぐるみで実施する必要があります。

point 1
集落ぐるみで鳥獣の餌付けをやめる！

集落ぐるみで鳥獣を寄せ付けない取り組みを実践しよう！

農作物以外でも、身の周りの思わぬ物（残渣、草など）が鳥獣を引き寄せるエサとなってしまう。その場所をここがエサ場だと学習させないように、田畑や家の周りの環境を改善することが大切です。

また、耕作放棄地や休耕地は、鳥獣が身を潜める格好の隠れ場

所となります。農地だけでなく周辺も含めて、草刈りなどの適正な管理を行い、見通しを良くしましょう。

●エサ場（放任果樹、野菜くず、2番穂、レンゲなどを放置しない。集落内のすみかや隠れ場をなくす。

●ロケット花火などを使って追い払い、人に慣れさせない。



畑の収穫残渣

point 2
侵入を防止する！

身近にある自家用菜園も含めて、農地を守るのに効果が高いのが電気柵です。電気柵は安価で設置が簡単なうえに、近年は性能が向上しているため、周囲1,000mを超える広い農地であっても、一つの団地として電気柵を設置することが可能です。

設置にあたっては、人への感電防止など、安全への十分な配慮が必要です。また、電気柵のほかにワイヤーメッシュ柵など

地域は自分たちで守る



天神町内会 会長

上 蘭 勝己さん (64歳)

天 神町内会では、集落ぐるみによる鳥獣被害対策に取り組んでいます。

具体的には、専門講師による研修会のほか、町内会で話し合っ、昨年、試験的に一部の畑に柵を設置、併せて集落内のやぶ払い、庭先の放任果樹の撤去などを継続的に集落へ呼びかけました。当初、

半信半疑の方もいましたが、効果が確実にあり、成果を見て賛同してくれるようになりました。

被害の度に、動き回っていたことを考えれば、管理・運営を町内の各地区で分担して行っているの、鳥獣被害に関する私の手間も減っているのかもしれない。

この活動の様子を他の町内会の方にも見ていただき、今後の参考にして欲しいと思います。今後の目標は、活動を継続し5年目には、鳥獣の被害がほぼゼロなるとい



天神町内会では、本年度から集落ぐるみで、鳥獣を寄せ付けない集落づくりのため、月1回程度、講師を招き研修会を行っている。

猟友会歴68年！



鹿屋市猟友会 会長

田尻 正彦さん (91歳)

市 内には6つの猟友会があり、約220人のメンバーが活動を行っています。

猟友会では、近年、里山に出没するようになり、農作物等へ被害を及ぼしている、イノシシ、サルなどの有害鳥獣を捕獲して、生息数の調整に協力しています。

日頃は、市民の皆さんからの依頼を受けて、会員に捕獲の指示出しを行ったり、自らパトロールで各地を巡回しています。

鹿屋市猟友会も高齢化が進み、会員も年々減少しています。若い人には、1人でも多く狩猟免許を取得して欲しいと思います。私も23歳に取得してから68年。気合は今でも十分です。体力の続く限り頑張ります。



南部猟友会の皆さん



電気柵

30ボルト以上の電源から供給するときは、**電源装置**を使用し、危険防止のために、**漏電遮断機**を設置すること。



「**危険**」を目立つ場所に表示。

漏電防止のため、草刈を行う。

の補助制度もありますので、詳しくは、市農林水産課までお問い合わせください。

静岡県で電気柵による感電死亡事故が発生しました。設置の際は、必ず専門家へ相談するようにしましょう。

point 3

捕獲する！

エサ場や侵入防止の対策をして被害が減らない場合は、捕獲を行います。市では「有害鳥獣捕獲事業」に基づき、有害鳥獣捕獲や狩猟などを鹿屋市内の猟友会へ協力を依頼しています。

捕獲については、猟友会の皆さんが、仕事の合間にボランティア活動で行っています。しかし、最近では全国の流れと同様に、猟友会員の高齢化や趣味の変化による猟友会員の減少が、本市でも課題となっています。猟友会員の皆さんの負担を少



箱わなで捕獲したサル

しでも軽減するためにも、できるだけ集落において鳥獣を寄せ付けない自衛の対策を講じるようにしましょう。

募集・申請

「門松カード募金」にご協力ください

◎内容 門松カードの販売益金により、緑化の普及啓発活動推進や地域の緑化に役立てられる募金

◎価格 20円(2枚1組)

◎申込方法 町内会を通じて申し込むか、直接申込

◎申込期限 12月18日(金)

◎市みどり推進協議会事務局(市農林水産課内・2階)

☎ 31-11117

各総合支所産業建設課

「かのやブランド」の認証品を募集

◎内容 地域資源の「ばら」を活用した魅力的な商品を募集

◎認証を受けるメリット

○かのやブランド推進協議会や市が認証品をPR

○かのやばら園の売店等での商品販売

◎主な認証基準 鹿屋屋市らしさ(「ばら」との関連性)があること

※商品の製造・販売等において「ばら」や「かのやばら園」等との関係があるものか、商品の形状やパッケージが「ばら」をイメージさせるものをイメージさせるもの

※このほか、産地、品質、価格、生産履歴等も審査対象

◎審査方法 商品のプレゼンテーションの後、市外の専門家を含めた審査員が審査

◎応募方法 かのやファン倶楽部ホームページ(<http://www.kanoyain/>)から申請書をダウンロードし、かのやブランド推進協議会へメール又はFAX

※申請書はかのやブランド推進協議会事務局でも配布

◎応募期限 12月25日(金)

◎かのやブランド推進協議会事務局(市産業振興課内・市産業支援センター2階)

☎ 40-7890

FAX 44-0222

sangyou@e-kanoya.net



▲5月に開催された認証書授与式

市勤労者交流センター 冬☆特集講座生を募集

No.	講座名	日時	定員	内 容	持ってくるもの	材料費
1	手作り中華まん(朝)	12月 8日(火) 10:00~12:00	16人	生地から作る手軽で簡単な肉まん・あんまん作り	エプロン、三角巾、持ち帰り容器	500円
2	手作り中華まん(夜)	12月 9日(水) 19:00~21:00	16人	生地から作る手軽で簡単な肉まん・あんまん作り	エプロン、三角巾、持ち帰り容器	500円
3	カービングで正月飾り作り	12月10日(木) 10:00~12:00	10人	お正月料理に彩りを添える野菜の飾り切り	エプロン、三角巾	600円
4	お正月料理	12月11日(金) 9:30~12:30	16人	お正月のおもてなし料理	エプロン、三角巾、持ち帰り容器	2,000円
5	老後のためのマネープラン	12月15日(火) 10:00~12:00	15人	セカンドライフを楽しむためのマネープラン	筆記用具	200円
6	そば作り(朝)	12月17日(木) 10:00~12:00	16人	そば打ち	エプロン、三角巾	600円
7	そば作り(夜)	12月17日(木) 19:00~21:00	16人	そば打ち	エプロン、三角巾	600円
8	盆栽で正月飾り作り	12月22日(火) 10:00~12:00	15人	緑コケと白い石を敷き、松・南天・葉ぼたん等を植え付けた鉢飾り	エプロン、三角巾	1,500円
9	親子でパン作り ツリーを作ろう♪	12月25日(金) 10:00~12:00	8組	ちぎりパンで作るクリスマスツリー	エプロン、三角巾	1,000円

◎対象者 = 市内在住又は市内に勤務する社会人
 ※No.9の子どもは小学生以上で、祖父母の参加も可能
 ◎受講料 = 無料(材料費が別途必要)
 ※当日のキャンセルの場合も材料費は負担
 ◎応募方法
 直接来館又は電話で応募するか、氏名・ふりがな・性別・年齢・住所・電話番号・託児の有無・子どもの名前と生年月日・希望講座名を記入しメール又はFAX
 ※窓口の受付時間は平日の8:30~17:00
 ◎応募期限 = 11月27日(金)

◎その他
 ○1歳半以上の未就学児は託児可能
 ○申込多数の場合は抽選となり、決定者のみ連絡
 ○定員に満たない場合は、開講できない場合有り
 ◎市勤労者交流センター ☎・FAX 44-9088
kinrokoryu@zenkei.jp



※写真はイメージ

宝くじスポーツツフェア 「はつらつまママさんバ レーボールinかのや」の 観覧者を募集

- ◎内容 女子バレーボール五輪メダリストや全日本代表経験者など12人と地元ママさんバレーボールチームによるフレンドリーマッチ、アトラクション、抽選会 など
- ◎日時 12月20日(日) 12時20分～15時
- ◎場所 串良平和アリーナ
- ◎入場料 無料
- ※入場整理券が必要

- ◎整理券配布場所 串良平和アリーナ、市体育館、市民スポーツ課、各総合支所地域政策課
- ◎市民スポーツ課(5階)

☎31-11139



木造住宅耐震診断及び耐震改修工事費を助成します

- ◎内容 木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事費の一部を助成

- ◎対象要件
- ◎木造住宅で3階建て以下の住宅
- ◎昭和56年5月31日以前に建築された住宅
- ◎現に居住していること
- ◎市税等を滞納していないこと
- ◎助成額
- ◎耐震診断 補助対象経費額の3分の2、又は6万円のいずれか低い方の額
- ◎耐震改修工事 耐震改修工事費総額に100分の23を乗じた額、又は30万円のいずれか低い方の額
- ◎申請方法 直接
- ◎申請期限 12月25日(金)
- ◎市建築住宅課(4階)

☎31-11129

「鹿屋市健康づくり条例(案)」への意見を募集

- ◎内容 市民・市・地域団体・学校・事業者等の連携による健康づくりの基本的な理念を定め、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、明るく活力のある市民生活の実現を目的とした「鹿屋市健康づくり条例(案)」への意見の募集
- ◎閲覧場所 市ホームページ、市保健相談センター、情報公

- 開室、各総合支所、各出張所
- ◎提出方法 市ホームページ又は閲覧場所にある意見提出用紙を直接持参、郵送、メール又はFAX
- ◎提出期間 11月24日(火)～12月25日(金)
- ◎市保健相談センター

- 〒893-0007
- 鹿屋市北田町11-6
- ☎41-2110
- FAX 41-2117
- kenkou@e-kanoyanet



「パスポート取得促進キャンペーン」の参加者を募集

- ◎内容 平成28年2月29日(月)までの「パスポート取得促進キャンペーン」期間中にパスポートを取得した人に対して行う抽選イベント
- ◎当選賞品 鹿児島島・上海間往復航空券など70本
- ◎応募対象者 キャンペーン期間中に市町村窓口を含む県内のパスポート窓口でパスポートを取得した人
- ◎応募方法 県内パスポート窓口に設置してある応募用紙に必要事項を記入のうえ、パスポート受領時に窓口へ応募
- ◎県国際交流課

- ◎募集学科 電気設備科
- ◎定員 20人
- ◎訓練期間 2年
- ◎受験資格 高校卒業業者(見込みを含む)又は同等以上の学力を有すると認められる人
- ◎試験日
- ◎B日程 12月11日(金)
- ◎C日程 平成28年1月29日(金)
- ◎試験会場 鹿屋高等技術専門学校
- ◎試験科目 総合問題の筆記試験及び面接
- ◎申込方法 写真を貼付した入学願書、学校調査書、縦4cm×横3cmの写真1枚(受験票用)、2,200分円の県収入証紙を直接又は郵送
- ※入学願書は、鹿屋高等技術専

☎099-286-2303

県立鹿屋高等技術専門学校 の平成28年度入校生 を募集

- 門校、市内各高校、ハローワークかのや等に置いてあるほか、ホームページからもダウンロード可能
- ◎願書受付期限
- ◎B日程 12月4日(金)
- ◎C日程 平成28年1月15日(金)
- ◎鹿屋高等技術専門学校

- 〒893-0032
- 鹿屋市川西町3482
- ☎44-8674

多重債務無料法律相談 会の参加者を募集

- ◎内容 弁護士及び司法書士の面談による法律相談会
- ◎日時 12月10日(木) 13時～16時
- ◎場所 リナシティかのや2階 福祉プラザ
- ◎対象者 借金や多重債務に悩んでいる人やその家族 など
- ◎相談料 無料
- ◎申込方法 電話
- ※原則予約制。ただし当日受付も可能
- ◎県消費者行政推進室

☎099-286-2533

手作り食品加工講座の
受講生を募集

◎内容等

No.	期日	時間	内容	場所
1	12/ 9(水)	13:30～	甘酒	市農業研修センター
2	12/17(木) 18(金)	9:00～	蒸し羊かん	はらいがわふれあいセンター
3	2/10(水)	9:00～	りんごジャム	向江食品加工実習センター
4	2/18(木) 19(金)	8:30～	製麺機 <small>せいさくき</small> で作る味噌	特用林産物出荷加工センター
5	3/ 9(水)	13:30～	りんごケーキ バナナケーキ	花岡食品加工実習センター

※No.2・4は、2日間とも参加が必要

※子どもの参加は不可。ただし、No.1のみ事前申込で1歳半以上の未就学児の託児可能

◎定員 各講座10人程度

※初めての参加者を優先し、応募多数の場合は抽選

◎受講料 無料

◎別途材料費・保険料1,000円程度が必要

◎受講時間 2時間半～3時間

◎応募方法 直接来館又は電話

で応募するか、氏名・ふりがな・性別・生年月日・住所・電話番号・希望講座名を記入のうえメール又はFAX

※2講座まで応募可能

◎応募期限 各講座日の10日前

◎その他 各講座日の1週間程度前に決定者のみ電話連絡

※定員に満たない場合は開講しない場合有り

市農業研修センター

☎ FAX 43-9292

kanoken@zenkei.jp

「世界のクリスマス」の
参加者を募集

◎内容等

時間	イベント名	定員	参加料
11:00～17:00	クイズラリー (プレゼント付き)	200人	無料
13:00～15:30	お菓子の家をつくろう	50人	500円
14:00～16:00	南米のお菓子を楽しむ イベント「クリスマス・ド・ラティーノ」	60人	500円

◎期日 12月13日(日)

◎場所 カピックセンター、市

民族館

◎応募方法 電話、メール又はFAX

◎その他 託児が必要な人は、12月4日(金)までに申込(託児料は無料)

カピックセンター

☎ 45-3288

FAX 45-3258

info@kaptic.jp



お知らせ

「臨時福祉給付金」の
申請手続きはお早めに!

「臨時福祉給付金」の支給対象者へは申請書類を送付していましたが、申請がお済みでない人のために受付期間を延長しましたので、早めに申請をお願いします。

なお、申請書類が送付されていない人でも、支給対象者に該当すると思われる人は、ご連絡ください。

◎支給対象者 平成27年度分の市民税が課税されていない人

(非課税者)

※課税されている人の扶養親族等となっている場合や生活保護受給者である場合は対象外

◎支給額 支給対象者1人につき6,000円

※1回限りの支給

◎申請方法 申請書及び必要書類を返信用封筒で郵送するか、市福祉政策課又は各総合支所

市民生活課に直接申請

◎申請期限 平成28年2月3日(水)

市福祉政策課臨時福祉給付金室(6階)

☎ 43-2111 内線3603

夜間・休日の納税相談
窓口をご利用ください

市では、平日の開庁時間に納税や相談ができない人のために、夜間及び休日の納付相談窓口を設置しています。

災害や盗難、病気、事業の休止、失業などのやむを得ない事情や、多重債務などにより市税の納付が困難な場合は、一人で悩まず、放置せずに早めにご相談ください。

◎休日窓口 毎月第2・第4日曜日 8時30分～17時

◎夜間窓口 毎月第2・第4週

の平日の17時～19時(水曜日を除く。)

※12月のみ第1・第2週の平日(水曜日を除く。)

市収納管理課(1階⑬番窓口)

☎ 31-1155

インフルエンザの予防
接種費用を助成します

◎助成対象者 市に住民登録している人で、次のいずれかに該当する人

○満65歳以上の人(接種当日に65歳に達していること)

○満60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓、呼吸器の機能障害を有する人、又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有する人で、身体障害者手帳1級の交付を受けている人

◎助成期限 平成28年1月31日(日)

※医療機関の休診日は除く

◎助成回数 1回

◎助成費用 2,000円

◎申請・接種方法 事前に医療機関に接種日時を電話等で予約し、年齢及び住所が確認できる健康保険証を医療機関に持参

市保健相談センター

☎ 41-2110

市保健相談センター

がけ地近接等危険住宅 移転の助成について相 談を受け付けます

市では、がけ下等の危険区域に建つ住宅の移転促進のため、住宅の解体・除去等に要する経費や新たに建設・購入する住宅に要する経費の一部を助成しています。

今年度の募集は終了しましたが、来年度に向けての相談を受け付けていますので、ご相談ください。

☎市建築住宅課(4階)
☎31-1129

串良さくら温泉が臨時 休館します

肝属地区清掃センターの施設点検により、串良さくら温泉を次のとおり臨時休館します。

◎臨時休館日 11月22日(日)

☎串良さくら温泉
☎31-4426

悩み相談は「よりそい ホットライン」をご利用 ください

「よりそいホットライン」は、家庭や仕事、病气、障害、性暴力、外国籍など様々な問題に悩む人に寄り添い、一緒に解決方法を探る電話相談サービスです。

通話料無料で24時間年中無休で電話相談に応じます。電話相談は専門員がお受けします。一人で抱え込まずにご相談ください。

☎0120-279-338

登記相談を実施して います

法務局では登記相談を行っています。相談の際は事前に予約のうえお越しください。

◎相談日 祝日を除く月・水・金曜日

◎相談時間 9時～16時

☎鹿兒島地方法務局鹿屋支局
☎43-6871



「民族館からサントに お手紙を送ろう」

◎内容 市民族館にある専用のポストにメッセージカードを送ると抽選でプレゼントが当たるイベント

◎期間 11月15日(日)～12月13日(日)

◎場所 市民族館

◎当選者数 100人

◎賞品 市民族館特製クリスマスキャラクターのビーズアーク

セサリ、市民族館無料体験チケット
◎お届け日 12月24日(木)
☎市民族館 ☎45-2872

第37回鹿屋市秋まつり 歩行者天国

- ◎内容
- Show・1グルメグランプ
- 北田新酒祭り
- 高校生フェスティバル
- ふわふわ迷路
- バンド、ダンス、フリママーケット など
- ◎日時 11月22日(日)
- 昼の部 10時～16時
- 夜の部 16時～21時
- ◎場所 中央地区商店街
- ◎交通規制 9時30分～21時30分

☎鹿屋市歩行者天国連絡協議会
事務局 ☎42-3135



「第16回セルフヘルプ フォーラムがごしま」

◎内容 アルコール、薬物、ギャンブルなどの依存症についての講演、自助グループの紹介、依存症経験者やその家族の体験発表

◎講師 竹之内薫氏(県精神保健福祉センター所長)

◎日時 11月29日(日) 10時～15時30分

◎場所 リナシティかのかや2階情報研修室

◎参加料 500円(資料代)
☎セルフヘルプネットがごしま
☎099-218-4755

犬・猫譲渡会 「里親探し」

◎内容 特別な事情により飼育できなくなった犬や猫の新しい受入家庭を見つけるための譲渡会

◎日時 12月6日(日) 11時～15時

◎場所 プラッセだいわ鹿屋店 駐車場(ホテルしらすぎ側)

◎参加料 無料

◎譲渡成立料 1,000円

※避妊・去勢をしていない犬・猫の場合、自己負担として手術代(実費)及び預かり金が必要

◎預かり金
犬 10,000円
猫 5,000円

※預かり金は手術後に返却
◎その他 ボランティアについても募集
☎わんにゃんネット(中原)
☎080-6434-0570

かのかやオーケストラ 第14回定期演奏会

◎曲目
○ プラームス交響曲第2番 二長調 op.73

○ モーツァルトクラリネット協奏曲イ長調 kv.622

○ 「ヘンデル合奏協奏曲第10番 二短調 op.6」

◎日時 12月6日(日) 14時

◎場所 市文化会館

◎入場料
○ 大人 500円
○ 高校生以下 200円

※未就学児の入場は不可
☎かのかやオーケストラ
☎43-3547



Health Care

まちの保健室



のある人です。特に40歳以上で喫煙歴のある人は要注意です。

◎主な症状

- 階段の上り下りで息切れがする
- せきやたんが出る
- 風邪が治りにくい
- 呼吸の度にゼーゼー、ヒューヒューと音が鳴る(喘鳴^{ぜんめい})

問 市保健相談センター ☎41-2110

COPD(慢性閉塞性肺疾患)って何だろう

COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは、たばこなどが原因で肺の機能が徐々に低下する病気です。体を動かした時に息切れしたり、風邪でもないのにせきやたんが続いたりしますが、ありふれた症状のために見過ごしてしまいがちです。

しかし、進行すると日常生活を送るのも困難になり、呼吸不全や心不全を起こす可能性のある命にかかわる病気です。

肺機能は健康な人でも20歳頃をピークに年齢と共に低下しますが、喫煙によりその進行は早まり、COPDにかかると肺機能は更に早く低下します。実際に患者の約90%は喫煙歴



気になる人は早めの検査を!

COPDは呼吸器のみならず、骨粗鬆症^{こつそしょうじょう}、糖尿病など全身に影響を及ぼす重篤な疾患を併発するリスクがあるため、国も認知度を高めることを目標に掲げ、予防・治療の啓発に力を入れています。COPDは肺の生活習慣病と言われています。特別なことをする必要はありませんが、日常生活習慣に気を付けることが大切です。

なお、気になる症状がある人は、軽く考えずに、早めに呼吸器専門医に相談し、検査や治療を受けましょう。早期の治療で進行を遅らせることができます。



11月・12月 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医



鹿屋市医師会		診療時間 8:30 ~ 18:00		
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)	
11月15日	㊦ 吉重内科消化器科	西大手町	41-3100	
	㊧ こだま小児科	笠之原町	41-5111	
	㊨ よしどめ整形外科	川西町	31-1700	
22日	㊩ 園田クリニック	旭原町	43-8181	
	㊪ えとう小児科	札元2丁目	40-3700	
	㊫ かのか東病院	笠之原町	42-3111	
23日	㊬ みやぞのクリニック	田崎町	40-4600	
	㊭ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822	
	㊮ 鮫島整形外科病院	寿1丁目	43-2535	
29日	㊯ 池田病院	下祓川町	43-3434	
	㊰ やのファミリークリニック	寿4丁目	43-6248	
	㊱ 小林クリニック	上谷町	41-0700	
12月6日	㊲ 中塩医院	西原1丁目	43-2489	
	㊳ おひさまこどもクリニック	新川町	42-7822	
	㊴ 西原クリニック	西原1丁目	43-4195	
13日	㊵ 前田内科	本町	42-2175	
	㊶ まつだこどもクリニック	西原2丁目	52-0507	
	㊷ 大隅鹿屋病院	新川町	40-1111	

肝属東部医師会		診療時間 9:00 ~ 17:00		
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)	
11月15日	小浜クリニック	吾平町上名	58-6025	
	岩重医院	東串良町川東	63-8514	
22日	入佐内科	吾平町麓	58-7006	
	はらだ整形外科	東串良町池之原	63-8080	
29日	高山胃腸科・外科	肝付町前田	65-7171	
	岩重医院	東串良町川東	63-8514	
12月6日	ルミコ医療ステーション	肝付町新富	65-0921	
	花田整形外科・リウマチ科医院	串良町有里	63-1379	
13日	山内クリニック	肝付町前田	65-8181	
	黎明脳神経外科医院	串良町上小原	63-7878	

鹿屋市歯科医師会		診療時間 9:00 ~ 15:00		
月 日	医療機関	住 所	電話(0994)	
11月15日	安楽歯科	寿5丁目	44-2220	
22日	あおぞら歯科	西原1丁目	36-5688	
23日	あさい歯科	笠之原町	41-5100	
29日	四元歯科医院	西原1丁目	42-2687	
12月6日	安代歯科医院	北田町	42-2936	
13日	下浜歯科医院	川西町	41-5888	

◎大隅肝属地区消防組合テレホンサービス ☎ 43-0119

平日/午後5時から夜間救急当番医を案内
 ※ただし、火災発生時は一時火災情報に変わります。
 休日/休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内

◎テレホンガイドかのや ☎ 42-4000

週末の休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医を案内
 ※休日救急当番医及び歯科休日急患在宅医は、変更になることがあります。各医療機関にご確認のうえ、受診してください。



動

物愛護の特集を読んで、鹿屋保健所管内においても年間

200匹程が殺処分されているということを知り驚きました。我が家も息子が8年前に近所で捨てられていたネコを拾ってきて飼うことになりました。今では家族の一員となり、なくてはならない存在となっています。不幸な動物たちが増えないよう、愛情と責任を持って関わっていくことが何より大切ですよ。(みんみんさん・52歳・女性)

犬・猫の殺処分は、近年減少しているものの、1年で約200匹という数字は決して少ないとは言えない状況です。みんみんさんの息子さんに助けられた猫は幸せですね。動物は、私たちの生活を色んな形で豊かにしてくれる、人間にとってかけがえのない存在です。私たちは、ペットを迎え正しく飼い、そして見送ることを飼う前も飼ってから考えるようにしたいですね。

90

歳のおばがグループホームに入所したと聞き面会に行きました。おばと立ったまま話していても椅子も持って来られません。ましてやお茶の一杯も出されませんでした。私もグループホームで働いています。面会の方が来られたらまず人数分の椅子とお茶を出します。帰りには利用者の様子をお話して玄関まで見送りさせていただきます。面倒を見ているのではなく、見させていたいただいていると思いがら仕事をしています。(O・Mさん・59歳・女性)

O・Mさんは嫌な思いをされたのです。どこの職場においても接遇は大切なものです。ほんの少しの気遣いや意識的な行動によって、温かい気持ちになったり、不安感を取り除けたりできるものです。日々の対応を振り返ることの大切さを教えていただきありがとうございます。

広

報かのやは毎号、いろいろな情報を知ることができてとても役立っています。鹿屋へ移住してからまだまだ浅いので、出かける場所やイベントなどの紹介記事を見つけては足を運んでみたりしています。市の事、住んでいる人の事、これからも活用していきたいです。(まあいさん・32歳・女性)

まあいさんは鹿屋市に移住されて間もないとのことですので、いろいろな場所もイベントも新鮮に感じられるでしょうね。その時々喜びや疑問などを教えていただけたらありがたいです。これからも「広報かのや」をよろしくお願いします。

故

郷への想いを地方創生のヒントにーを楽しく読ませていただきました。皆さん真剣に鹿屋のことを考えているなあ。鹿屋には沢山いいところがあるので、もっと市外や県外、世界へ発信していければいいなと思います。まずはカンパチ、バラ、さつま芋からですかね。体育大学のこともアピールしていくべきですね。(ばらちゃんcuteさん・38歳・女性)

現在、国を挙げて地方創生に向けた取り組みが進められ、地方が自ら考え、そして責任を持って実行していくことが求められています。これからは市民の皆さんをはじめ、故郷を離れ頑張っている方など、みんなと一緒に鹿屋を盛り上げたいですね。このほか、複数のおハガキをいただきます。今号で掲載できなかつたおハガキについては、ホームページで公開しています。

※キリトリ線

8 9 3 - 8 5 0 1

No.237

市民の皆さんからの お便りを募集

広報誌への感想や、市へのご意見のほか、地域のイベントや出来事、お勧めスポットなど多くの情報もお寄せください。お便りをいただいた方の中から、抽選で特産品等をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています！
※掲載時に、原稿の一部を手直しする場合もございます。

〒 893-8501 鹿屋市共栄町 20-1
市広報広聴課
「市民のひろば」係
☎ 31-1123



お手数ですが
52円切手を
お貼りください

鹿屋市役所 広報広聴課
Kanoya 「市民のひろば」係 行

お名前／ふりがな

電話番号

ペンネーム ※未記入の場合、イニシャルで掲載します

年齢／性別

歳 男 ・ 女

ご住所 □□□-□□□□

プレゼント

要 ・ 不要



マチロク ~いつもの街の貴重な記録~

いろいろ
囲炉裏
(昭和34年)

No.7



昔 懐かしい囲炉裏は、ガスの普及に伴って姿を消し、現在の家庭ではほとんど見ることはありません。囲炉裏の跡を掘りごたつとして利用したりしたという話も伝わっています。

方言では「ゆるい」と呼ばれ、ほのぼのとした雰囲気を感じることができます。囲炉裏は、暖を取るだけでなく調理用や照明としても利用され、煙は家の害虫駆除や耐久性を保つ役目をしました。囲炉裏には自然と人が集まり、家族の絆も深まりました。

岡市文化財センター ☎ 31-1167

クローズアップ!!

私たち、まるごみ大隅実行委員会は、地域のごみ拾いや東北復興支援、児童養護福祉施設の支援を行うボランティア団体「まるごみ薩摩実行委員会」の鹿屋支部として、平成22年に発足しました。誰でも気軽に参加できる身近なボランティア活動を心掛け、毎月第2日曜日に午前10時から1時間程度リナシティかのや周辺でゴミ拾い活動を行っています。ゴミ袋等の活動に必要な道具はこちらで準備していますので、手ぶらでお気軽にご参加ください。

活動報告や日程変更等は「思いやり活動まるごみ薩摩」のFacebookページにて掲載しています。
<https://www.facebook.com/Marugomi>

問 まるごみ大隅実行委員会事務局

☎ 090-3736-2412

Close Up



Present

応募〆切 12/10

当選者の発表は、商品引換券の発送をもって代えさせていただきます。



高千穂牧場カフェ・オレ
10本セット / 3名様
南日本酪農協同株式会社 鹿屋工場
鹿屋市笠之原町1-67

大隅産の牛乳を使い、日本全国で販売され年間出荷数3,300万本を誇る大人気商品「高千穂牧場カフェ・オレ10本セット」を3名様にプレゼント

※キリトリ線

お便り&メッセージ

ご協力ありがとうございました。

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は、抽選・商品引換券の発送・アンケート統計以外の目的で使用することはありません。

明日への扉

No.11



Chuta
チュウタ
CHUTA さん

イリュージョンマジックが

驚きと喜びと感動に変わる



ショーでは、同じく「菊地マジック」で活動していた福島県出身の妻のNOZOMIさんと共に舞台に立つ。ショーに使う道具を車に積み込み、全国各地へ出掛ける。現在、アシスタントを募集中。

昭和56年鹿屋市生まれ。平成9年、15歳で福岡市に移り、翌年、16歳の時に同市のマジシャンに弟子入り。平成21年に帰郷・独立し、現在、プロマジシャンとして、年間約100本の公演をこなす。妻と1男2女の5人家族(33歳)

「たくさんの経験をした」と、15歳で鹿屋を出て、しばらくは福岡市で飲食店のアルバイトをしていたのですが、そこで、マジシャンをしているお客さんと出会い、その人から、のちに師匠となるマジシャンを紹介されたのが、この世界に飛び込むきっかけとなりました。

師匠は、現在も九州を拠点に全国各地で活動している「菊地マジック」の主宰・ジミー菊地。その師匠から「君、マジックやらないか」と思いがけず声を掛けられたのです。当時、マジシャンたちの気前の良さ
と男気を憧れのまなざしで見ている私は、迷うことなく門をたたきました。

しかし、表の華やかなショービジネスとは裏腹に、下積み生活は大変厳しいものでした。公演の無い日は、練習と道具製作の繰り返しで、朝から翌日の明け方までかかることがしばしば。それでも、生活の苦しさより、マジックを少しでも多く学ぶことの喜びのほうが大きかったのだらうと思います。

結局、弟子として最も長く事務所に在籍したことから、事務所の様々なことを任せてもらうまでになりました。ピエロや大道芸、少人数の観客に対して至近距離でマジックを行う「クローズアップマ

ジック」など、様々なステージで実績を積むこともできました。

平成21年、27歳の時、長女が1歳半になるのを機に帰郷し、「マジック暴威」という事務所を設立。現在、遠くは北海道など全国各地で公演しています。主なマジックは、人が入っている箱にナイフを刺したり、人が瞬時に入れ替わったりするダイナミックなイリュージョンと「変面」。

「変面」は私が最も得意とするもので、瞬時に様々な仮面が変わるという中国の伝統芸能。日本で演技する人はほとんどいません。

また、最近では、市民講座や小学生を対象にした講座で講師となる機会もいただいています。

夢はラスベガスでのショー。いつかあの舞台を踏んでみたいですね。今はこうして鹿屋を拠点に市内外問わず活動していますが、これまで簡単な道のりでなかったことは言うまでもありません。でも、誰しも、人との出会いを大切に、どんな仕事であっても一生懸命に取り組めばチャンスが訪れると思っています。私のような人間がいて、こんな職業がある…。今後も、私のマジックショーで、何か少しでも感じてほしい、皆さんのお役に立てられればと思っています。

Dream it, Try it, Do it

介護職員実務者研修
毎月1日随時受付(通信制)

介護福祉士
↑ 介護福祉士

風の村

働きませんか
(託児所完備)
入居しませんか
(お安くなりました)

実務者研修
↓ 実務者研修

第7回介護職員初任者研修
2月開講

- ・子供(生後2か月以上)を預けて介護の仕事はいかが。
- ・働きながら国家資格(介護福祉士)を取りませんか。

風の村計画

住: 高齢者住宅(風の城・風の舞)
医: 在宅療養支援診療所・訪問看護
介: 通所介護・訪問介護
福祉サービス: 居宅介護支援・ボランティアなど

鹿屋市野里町2485番地 TEL0994-36-6000 FAX0994-36-6001

風の村へようこそ 検索 詳細はホームページでご確認下さい。

つながいのち、つながるこころ。

池田葬祭

いかなる「お葬式」でも対応させていただきます

家族葬
安心価格が
もっとうす
¥176,000~

お葬式の事前相談・ご依頼・など、お気軽にお問い合わせくださいませ。
池田葬祭(24時間 365日対応) 鹿屋市王子町3967-7

0994-40-4444

地域の皆様が みんなが立派にお葬儀を行えますように!
会員です! ~そんな地域になりますように~



まごころ葬 **98,000円**
(仏事、神事を問わず親族のみでまごころをもって送る葬儀です。)

家族葬も **194,000円**
一般葬も プランのみ

斎場使用料・遺影写真・棺・骨つば・位牌 **無料**
病院お迎え・通夜、火葬場の手伝い・役場手続き

24時間受付 お気軽にお問い合わせください

家族葬の池田屋

田崎斎場 鹿屋市田崎町108
バイパス斎場 鹿屋市大浦町14042-8
0994-44-4440
葬儀相談係 池田 成利



困ったな~
どうしよう...
そんな時は一人で考え
ずに、まず相談を!!



子どもに関する相談を24時間で受け付けます。

電話:0994-45-7300

Mail:info@tunagari-rinaikai.com

子ども相談・支援ルーム **つながり**

〒893-0064 鹿屋市西原2丁目33番12号1F



写真入り年賀状受付中!!

早割 12月10日まで

宛名印刷致します 印刷年賀も多数取り揃えています



思い出づくりのお手伝い

写真のハマヤ

フジフィルム化粧品「アスタリフト」取扱店

寿店/鹿屋市寿2丁目2番2-1号
(寿町バス停前) 駐車場有

☎0994-41-3885

営業時間 平日/AM8:30~PM7:30
日祝日/AM9:00~PM7:00



家族葬ホール
ふくしの森

ご存知ですか? シンプルでも 尊厳ある「お葬式」

家族葬・安置・お仏壇・お墓等仏事に関する「相談所」
大隅半島初お葬式専門の相談センター

大隅鹿屋病院近く 家族葬ホール **ふくしの森**

オープン
しました



上質な空間でシンプルなお別れを。

【一日葬プラン】一般価格 258,000円

会員価格 **158,000円**(税抜)

ご連絡 → お迎え → ご安置 → 打合せ → ご納棺 → お葬式 → 火葬

基本料金
祭壇・祭壇花・お棺・
ご遺影写真・位牌・
お骨壺・線香・ろうそく・
寝台車(病院~自宅
[安置所])・式場使用
料(1泊分)・スタッフ



ご相談はいつでもお待ちしております。

家族葬ホール

ふくしの森

ふくしの森 直通ダイヤル

24時間365日対応

〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町889
(株)KAMIMURA

☎0994-45-4001

広告のひろば

(株)新生社印刷

☎ 0994-43-2238

広告のひろばは、各事業所の広告を掲載することで、市民の皆さんへの情報提供を目的としています。また、市の自主財源確保の一環として行っています。

広告に関するお問い合わせは、印刷会社、市広報広聴課になります。

お気軽にお問い合わせください。